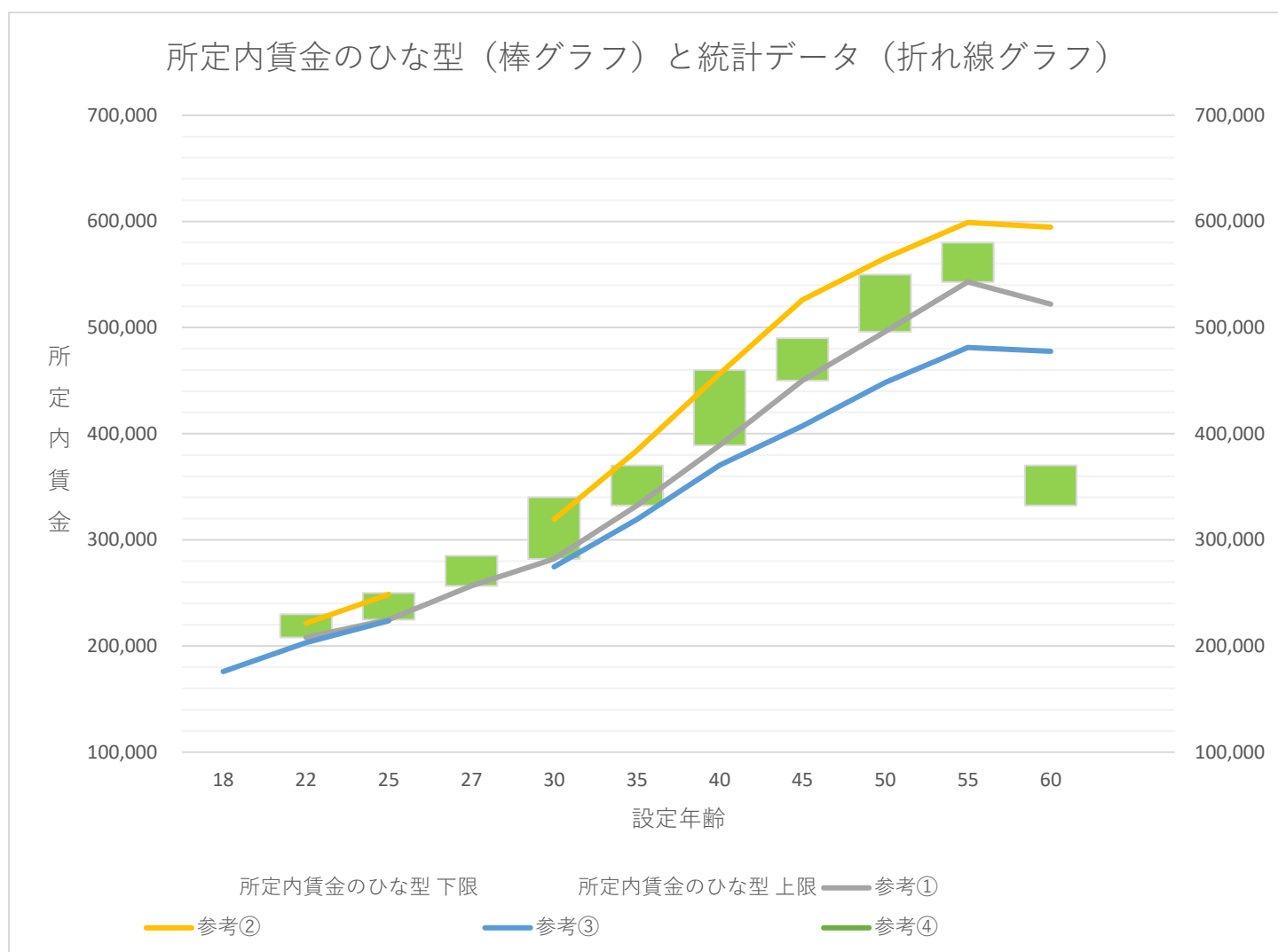


所定内賃金のひな型			参考①	参考②	参考③	参考④	「人事の超プロが明かす評価基準」 が定義するクラス他
年齢	下限	上限					
18					175,932		「新人」クラス(高卒)
22	208,020	230,000	208,020	221,439	203,223		「新人」クラス(大卒)
25	224,867	250,000	224,867	248,493	223,755		「一人前」クラス 上位のクラスとの境は開差型(※1)
27	256,750	285,000	256,750				「チーフ」初級・中級・上級クラス 各クラス4年～5年在籍を目安 上位のクラスとの境は開差型
30	282,000	340,000	282,000	319,181	274,562		
35	332,350	370,000	332,350	384,272	319,333		「課長」初級・上級クラス 各クラス5年在籍を目安 上位のクラスとの境は開差型
40	389,000	460,000	389,000	456,566	370,363	431,989	
45	450,000	490,000	450,000	526,057	407,297		「部長」初級・上級クラス 各クラス5年在籍を目安 上位のクラスとの境は開差型
50	496,200	550,000	496,200	565,425	448,176	531,185	
55	543,000	580,000	543,000	598,980	481,196		役職定年(リーダー上級クラス)
60	332,350	370,000	522,000	594,600	477,681		

※1 開差型:下の等級の上限と上の等級の下限が開いているパターン



参考①:産労総合研究所 2021年版モデル賃金実態資料 管理職・非管理職別にみた年齢間格差比較

参考②:経団連 2020年6月度 定期賃金調査結果 学歴別の標準者賃金(総合職・大学卒)

参考③:経団連 2020年6月度 定期賃金調査結果 学歴別の標準者賃金(総合職・高校卒)

参考④:人事院 令和2年職種別民間給与実態調査の結果 職種別、企業規模別、年齢階層別平均支給額 50人以上100人未満(平均年齢48.3歳を40歳<課長>、平均年齢51.3歳を50歳<部長>とみなす)

☆賃金表(モデル賃金)の決定には・・・

競合他社の賃金データ、及び従業員数・地域・業種・職種などのより広範囲にみた賃金データの調査も必要